



## 友情の輪が広がる 「富士市青少年の船」

8月15日～19日 「富士市青少年の船」が、中学生から青年までの研修生474人を乗せて、鹿児島県奄美大島へ行ってきました。この青少年の船は、青少年に洋上研修を通じて、思いやりの心と郷土愛の心を深めてもらおうと毎年行われています。

ことしは、天候に恵まれ、波がとても静かで、毎年続出する船酔い者もほとんど出ることもなく、船内には元気いっぱいの研修生の笑顔がたくさん見られました。洋上では、手旗信号、グループ学習などの研修や、レクリエーションなどを通して仲間づくりも行われ、友情の輪がいっぱい広がりました。

### オーシャンサイド ナウ vol. ⑰



このコーナーでは、富士市の姉妹都市アメリカ合衆国オーシャンサイド市の情報をお知らせしています。

8月21日～28日の8日間、富士市少年親善使節団が、オーシャンサイド市などを訪問しました。この訪問は、次代を担う青少年に国際的な視野を広げてもらおうと、ことし初めて行われたもの。富士市の中・高校生12人が、ホームステイをしながら、オーシャンサイド市の青少年との懇談会や市内見学などを行い、友好を深めてきました。



▶オーシャンサイド市長を表敬訪問

今回の使節団に参加した伊藤友昭さん(富士東高2年)に、貴重な体験を話していただきました。

4日間オーシャンサイド市に滞在しましたが、あっという間に過ぎてしまいました。市長さん、ホストファミリー、ミラコスタ大学の学生…、みんないい人ばかりで、とてもよくもてなしてくれました。ですから、楽しくて楽しくて日本に帰るのが嫌になってしまった

◀伊藤友昭さん(左)とホストファミリーのスタンブローさん



くらいです。

会話は、片言ながら何とかすべて英語で話げたので、お互いに親近感が持てたと思います。特に、ホストファミリーのスタンブローさんとは、本当に仲よくなれ、お母さんのように思えてきました。

この使節団に参加して、すばらしい体験をすることができたと思います。ぜひまた訪れてみたいですね。

### ロシアのサンクトペテルブルグの少年少女合唱団

## サマンタ合唱団

サンクトペテルブルグの作曲家ザリツカヤさんが、阪神・淡路大震災で被災された人々のために哀悼曲を作曲し、これを披露することと被災地の激励のために来日しました。ザリツカヤさんはサンクトペテルブルグでのチャリティーコンサートの義援金を被災地に寄贈し、神戸市、西宮市などで公演した後に富士市で公演します。

10月15日(日) 18:00開場 18:30開演

ロゼシアター小ホール

曲 目 グロリア、エレジーサダコ、赤トンボ、ロシア民謡など  
入場無料 入場整理券は10月1日からロゼシアター、文化振興課、日口友好協会会長宅で配布します。



問い合わせ 富士市日口友好協会会長  
奈木 方 ☎52-4780